

2023年10月13日

課題名：前立腺癌術後 PSA 再発に対する救済放射線治療の治療成績と有害事象の評価

◆研究の目的と概要◆

当院では、前立腺癌術後に PSA の再発(PSA 値が 0.2 以上に上昇)を来した方へ救済放射線治療を行い、それらの治療成績と有害事象を調べています。本研究では、治療効果の最大化と有害事象リスクの最小化を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2015年1月から、2023年9月までの間に、前立腺癌術後に救済放射線治療を受けたことがあると診断された男性の方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、治療、ステージ、病理組織、現病歴、併用療法、PSA、救済治療歴、有害事象、有害事象への介入治療、生存の有無

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2023年10月23日以降

◆研究方法◆

本研究は過去のカルテ情報の参照利用します。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院  
放射線治療科 研究責任者 境恵輔

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)  
(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明